



発行所
 (社)福島県電設業協会
 発行人 大槻賢彌
 〒960-8114
 福島市松浪町9-6
 (福島県電設会館)
 TEL (024) 533-6226
 FAX (024) 533-6235
 編集印刷 (株)福島建設工業新聞社
 福島市西中央2-59

最新設備技術を学ぶ

福島市庁舎で現場研修会

当協会は七月二十一日、工事の最盛期を迎えた福島市新庁舎東棟建設現場で今年度の現場研修会を開き、参加した各社の技術者らが電気設備を研修、照明制御や調光型照明器具による省エネ化など、新庁舎で取り入れた最新技術を学んだ。

会員事業所が施工するから五十人が参加した。工事現場の研修を通じて技術を共有することで、会員企業の技術力向上と施工管理のあり方など知識習得を図ろうと毎年開いている研修会。六支部



瓶子設備係長

研修会では八巻正隆副会長が「研修会を機に幅広い知識を身に付け、あすからの自社の施工に生かしてほしい」とあいさつ。福島市建設部建築住宅課の瓶子寛設備係長が



地下免震構造部

新庁舎の建設概要を説明し、電気設備工事の内容と施工状況、工事の特徴について大槻・高橋・広栄特定JVの大波英和現場代理人から説明を受けた後、新庁舎のコンセプトであるユニバーサルデザインや、環境共生のための技術を取り入れた各フロアを見て回った。

参加者は六十四基の積層ゴムとオイルダンパなど全四種類の免震装置を取り入れた地下免震構造部と、地震時にも維持できる設備の取り回しも見る。説明を受けた。免震装置は四万八〇〇〇トにもなる建物の自重も常時支える。現場を見学した後、現場事務所会議室で本体を施工する鹿島・菅野特定JVの古山克也所長から、構造の特徴についても説明を受けた。



現場内で説明を聞く参加者

分離発注を一層定着

県総合設備協会通常総会

県総合設備協会(大槻賢彌会長)は六月二十五日、福島市のホテル辰巳屋で第四回通常総会を開き、分離発注の一層の定着を図るため啓発活動展開や新規事業分野への取り組みなどの事業計画を決めた。役員改選では大槻会長(大槻電設工業(株))を再選した。

当協会、(株)真空調衛生工業事業協会、一般社団法人県設備設計事務所協会

の三団体が結束して「設さら」に尽力してほしい」と通目的に当たるため平成十八年に県総合設備協会を設立。大槻会長があいさつし、この間の協会運営への支援協力に謝意を示した。来賓の佐々木孝男県土木部次長が「建築活動への取り組み、会員間の連携強化などを重点とした今年度事業計画を

努力、本県の安全安心な社会資本の整備、管理に



事業計画を決めた総会

- △会長代行 二本多修二
- △副会長 (第一) 温調工 戸崎義博 (第二) 瓶電氣 ワークス (第三) 二瓶嘉人 (第四) 八島次雄
- △監事 山下山仁 (第一) 八島企画 設計 八巻正隆 (旭電設工業(株)) 松原兼一 (三共設備 (株))
- △監事 二山下山仁 (旭電設工業(株)) 山田義顯 (山田設備工業(株)) 高橋哲司 (タカハシ設計)

の研修、講習会開催②社会的責務としての施設維持管理への取り組み③環境共生に関わる技術の習得・向上④E.S.C.O.事業やCMを採用した民間発案型のPFIを利用した耐震化事業、管理型浄化槽整備事業など新規事業分野への取り組み、発注者支援型CM方式によるCMRが担う役割の普及啓発などを展開する。

総会終了後、来賓を交えて懇親会を開いた。会長以外の役員は次の通り(※は新任)。

福島市新庁舎東棟は免震RC造一部SRC、RC造の複合構造。地上1階塔屋1階建て、延べ面積二万七千七百三十三平方メートル。基本理念に①安全・安心のよりどころとなる防災拠点づくり②環境共生への取り組み③ユニバーサルデザイン(UD)の実現を掲げ、震度七相当にも耐えられる免震構造の採用や、環境負荷低減のための試みとしてエコシャフト等の設備を取り入れている。エコシャフトは、建物内に設けた吹き抜け空間の煙突効果で、自然換気によるエネルギー消費削減を図るとともに、採光面でも効果がある。出光電機は七月末で、建築本体会が約八六%、電気設備が七〇~七五%に達する見通し。

安全大会と技術研修会

県総合設備協会

8月26日 郡山ユラックス熱海

県総合設備協会は、八月二十六日に郡山市の郡山ユラックス熱海で平成二十二年度安全大会と技術研修会を開催する。安全大会は午前十一時三十分から、福島労働局から講師を招き、リスクアセスメントなどに対する理解を深める。技術研修会は午後一時からの予定。県総務部入札監理課担当者の講義を予定している。

Panasonic ideas for life

[従来器具]

FLR40形 × 2灯 (設計光束 4,200lm)



天井革命。

[WECO]

G-Hf63形 × 1灯 (設計光束 4,789lm)



2灯と同じ明るさを1灯で実現。

業界で最高出力・最長寿命のランプ*1と、専用インバータを採用。
 (6,560lm) (18,000時間) *1:40Wサイズにおいて、2008年4月現在(当社調べ)。



「省エネ」と「省資源」の次世代スタンダード

基準対応 環境配慮型照明器具

「おまかせセルコン」に託し、蛍光灯照明器具において2年連続で省エネ大賞を受賞。

denko.panasonic.biz/Ebox/weco/

パナソニック電工株式会社 福島営業所
 お問い合わせ先 〒963-8024 郡山市朝日2丁目5-15 TEL.024-939-7731

八巻氏に国交大臣賞

後進の育成に意欲示す

建設事業関係功労者、優良団体に対する国土交通大臣表彰の表彰式典が七月十二日行われ、建設業などに長年精励した二百三十五人と、業界の発展に貢献した優良団体四団体に、前原誠司国交相から表彰状が授与された。

本県関係の受賞者は四人。建設業関係で元県地質調査業協会長の三本杉



大臣表彰を受けた八巻氏

八巻正隆氏は六十三歳。相馬市出身で昭和四十三年に旭電設工業に入社、六十三年に代表取締役就任。当協会では平成元年に理事に就任、技術委員、副委員長として調査・研修事業に尽力、平成十七年から十五年

から務めている。受賞した八巻氏は「身に余る光栄、今後も業界発展のために尽力したい。後進育成のため、安全大会や技術講習会、積算講習会等の実施が大

切。当協会の会員は技術力向上のために常に努力する姿勢を示したい」と感想を述べた。

安全第一位は嵐電気工事

県建設防災大会で功労者表彰

建設業労働災害防止協会県支部（三瓶英才支部）は七月二十九日午後一時半から、福島市の県建設センターで第四十四回県建設業労働災害防止大会を開いた。

大会では三瓶支部長が、労働災害防止に向けた取り組みの重要性を述べ、安全活動の強化を呼びかけた。労働災害防止に功績のあった事業場、個人などの表彰、創立四十五周年記念全国建設業労働災害防止大会の協会



職長賞の鈴木氏

【平成二十一年度安全競争表彰】
電気工事部門
▽優勝Ⅱ嵐電気工事(株)▽準優勝Ⅱ大槻電設工業(株)▽第1位Ⅱ三浦電気工事(株)▽第2位Ⅱ広栄電設(株)▽第3位Ⅱ高柳電設工業(株)

電気設備は佐藤電設

22年度県優良建設工事

平成二十二年度の県優良建設工事表彰式が七月五日、福島市のサンパレス福島で行われ、受賞十九工事の十七社に、佐藤雄平知事が賞状と記念の盾を授与した。電気設備部門は会津支部・佐藤電設（佐藤春幸社長）が

め鈴木義仁農林水産部長、原利弘土木部長ら両部長、来賓として県議から佐藤憲保護長と佐藤金正農林水産委員長、本多修二(株)建設産業団体連合会副会長ら建設関係団体の代表らが出席した。

佐藤知事が「技術力を結集して施工された建設工事に携わる者の模範となる工事、活力ある県づくりを進める上で、基盤

となる社会資本の重要性はますます高まっています。受賞を機に一層の技術向上に努め、県民一人ひとりが安心して暮らせる県づくりに尽力を願います」とあいさつした。

佐藤議長は「受賞各社の努力の積み重ねによる優れた技術力と施工管理能力が高く評価されたもの。国の公共事業関連予算の削り込みなどで厳しい環境下にあるが、本格的に

【概要】内外装改修に伴う電気設備工事、RC+S造り階建て854平方



知事から表彰を受ける佐藤社長

【寸評】本工事は学校の授業を行いつながらの施工であり、学校関係者と工事関係者の動線が交差することへの配慮など徹底した安全管理に努めている。既存躯体を使用することから露出配管が多くなるため、生徒の安全を最優先事項とし、配管ルートの変更による露出配管の回避、支持材の保護キャップ取付等、徹底した安全対策を行っている。また、アリーナ照明電動昇降装置に操作ミスを防ぐための工夫を提案するなど、器具の保護に配慮している。配管の施工精度、アンカーボルトの締付確認、塗膜厚等、社内基準の管理徹底により出来型、出来栄ともに極めて優秀である。

人と環境を明日につなぐ、
ニノテックのシステムエンジニアリンク

情報・通信・制御・計装

株式会社ニノテック

NINOTEC 代表取締役社長 樽川 啓

本社/〒963-8577 郡山市島二丁目44-2
TEL (024) 935-1700 FAX (024) 935-1706
拠点/仙台支店・いわき営業所・福島営業所・棚倉出張所

換気扇・照明器具・空調機
オール電化品・太陽光発電

三菱電機住環境システムズ株式会社

福島支店

TEL (024) 959-6060
FAX (024) 959-6066

〒971-8124 福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四一

TEL (0246) 581-5811
TEL (0246) 581-5811
FAX (0246) 581-5811

ヤンマーエネルギーシステム株式会社

いわき営業所

ディーゼル発電機 ガスタービン
コージェネレーションシステム

地域産業の振興と明るく豊かな社会づくりを目指しています。

OKADA

電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター

岡田電気産業株式会社

【本社】
〒970-8625 福島県いわき市平谷川瀬字明治町27
TEL (0246) 25-6111 FAX 25-6101

白河/TEL (0248) 27-3385代
賀川/TEL (0248) 72-7136代
山南/TEL (024) 952-5455代
郡山南/TEL (024) 923-3298代
郡山北/TEL (024) 939-3081代
津原/TEL (0242) 37-2660代
町原/TEL (0244) 22-5105代
馬場/TEL (0244) 35-1234代
福島東/TEL (024) 546-3700代
福島南/TEL (024) 553-1181代
いわき南/TEL (0246) 28-6111代
勿来/TEL (0246) 62-3122代

山形・茨城・栃木・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟
電材営業所 45ヶ所
住設建材営業所 9ヶ所

会津医療センター

設備の分離発注を

建産連が県議会に要望

県建設産業団体連合会(三瓶英才会長)は六月二十二日、県議会の自由民主党、県民連合に会津医療センター(仮称)建設工事での県内業者活用を要望した。三瓶英才会長、大槻賢彌当協会会長、千葉隆(社)県空調衛生工業業協会副会長、芳賀一英(社)建産連常務理事らが県庁を訪れ、自民党の加藤貞夫県議会議員会長、遠藤忠一(社)県連副会長、斎藤健治同幹事長、斎藤勝利同総務会長、県民連合では渡部議長、安瀬全幹事長、高橋秀樹政調会長に要望書を手



自民党への要望書提出

渡した。三瓶会長は「県内の建設産業は就労者の一割強を占める基幹産業だが、公共事業の削減などで厳しい状況にある。久しぶりの県発注の大型物件であり、何とか地元業者を使っていたらけるようお願いしたい」と述べ、①会津医療センター建設工事については、県内建設業者の活用を図ること②電気・空調等工事については分離発注を行い、県内の専門工事業者の活用を図ること③を訴えた。大槻会長、千葉副会長も専門工事業者の立場から「病院の場合、どうしても緊急の事態が発生する。その場合に電気設備、空調衛生設備はすぐに対処しなければならぬ」という問題がある。JV構成員のうちの二社

は、必ず地元の業者が入るような組み合わせを作してほしい」「設備工事、特に給排水や空調に関しては地域環境や寒さ・凍結など、さまざまな問題が発生する。安心・安全、病院機能の維持というのを考えて地元業者を活用してほしい」と理解を求めた。同センターは、県立病院改革の一環として会津、喜多方両病院を統合し、会津若松市河東町谷沢地内の約五万平方メートルに建設を計画しているもので、附属施設を除きRC造六階建て延べ約二万二千七百平方メートル、病床数二百三十床。実施設計は、簡易プロポーザルで選定された佐藤総合計画・古

新代表者紹介

郡山支部・中野電工

代表取締役 吉田 政夫



郡山市出身、昭和三十三年生まれの五十七歳。趣味は旅行です。子供の頃より外線であります。電気工事事業を営んでいた親の姿を見て育ち、その影響もありこの仕事に就いた感じがします。

学生時代も含め十年ほど郡山を離れましたが、その後は、この郡山を生活の拠点としております。ですからここ数十年のこの町の今までの変遷は十分に理解でき、いかに今まで土木建築工事が多く発注したのかがうかがい知れます。しかし、現在の少子高齢化が進行している状況においては、仕事量の減少と、それに伴

う価格低下のダブルパンチで我々業界は瀕死の状態です。この様な時期に代表取締役に就任した事に対しては、非常に不安を感じるところではあります。裏を返せば、今が底でこれ以上下がる事は無いのとも思っています。何かと厳しい中での出発となりますが、今まで以上の努力をし、皆様の信頼を得られる様、社員一丸となって頑張りたいと思っております。今後ともご指導の程よろしくお願ひ致します。

低入札対策など協議

東北6県電業協会懇談会

今年度の東北六県電業協会大会での基調報告に協会役員懇談会が七月十五日、宮城県の大崎温泉で開かれ、八巻正隆副会長が出席した。

各県の代表があいさつ、意見交換では①低価格入札改善の各県の対応や具体策②新公益法人への移行③入札制度(国土交通省)の最新情報などについて意見を交換した。

また十月十四日に仙台市で開催される日本電設工業協会平成二十二年度

会務報告を行う。日本電設工業協会(社)日本電設工業協会の理事会が七月二十二日東京で開かれ、会務報告などが行われた。

議事では一般社団法人移行後の主要会議のあり方や二十三年度の行事予定を協議したほか、委員定数を協議したほか、委員会報告、海外視察団の派

遣、電気工事業の受注調査結果、登録電気工事士幹技能者認定講習会実施計画などが説明された。

県は十六年三月に「うつくしま新エネルギー」を策定、二十二年

市徹雄都市建築研究所設計共同体が担当しており、今年度着工、二十五年二月の開院を目指している。

県は、県内における新エネルギーの導入目標を示した「うつくしま新エネルギー」が今年度で

目標年次を迎えるため、平成二十六年度までの新

エネルギー、雪氷冷熱差エネルギー、雪氷冷熱

利用)による供給目標を

三・四割に設定した。し

かし新エネルギー技術が

レベルアップしたことから新たな新エネルギーを策定することとした。

入促進、会員相互の親睦

を促すこととした。

など、新規会員の加

説明した。

など、新規会員の加

説明した。

福島電気工事施工

管理技士会が総会

福島電気工事施工管理技士会(太田一洋会長)は七月九日、福島市の杉妻会館で第十八回総会を開き、技術研修会の開催

など、新規会員の加

説明した。

説明した。

説明した。

説明した。

説明した。

協会の動き

- 【6月】
 - 2日 第2回技術・安全委員会/協会
 - 9日 第1回親善ゴルフ大会/安達太良カントリークラブ
 - 25日 福島県総合設備協会第4回通常総会/福島市内
- 【7月】
 - 1日 第3回技術・安全委員会/協会
 - 8日 第2回広報委員会/協会
 - 16日 第3回正副会長、相談役会/協会
 - 第4回総務委員会/協会
 - 21日 平成22年度現場研修会/福島市内

電気設備の総合メンテナンスは当協会に!

当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

財団法人 東北電気保安協会

福島事業本部	福島市矢野町1-22	(024) 526-1311
福島事業所	福島市矢野町1-22	(024) 526-2111
原町事業所	南相馬市原町区上波佐字原田432-1	(0244) 22-3568
郡山事業所	郡山市富田町福川原1	(024) 932-6054
白河事業所	白河市東三坂山2-47	(0248) 22-6066
いわき事業所	いわき市好間町上好間字洞42-1	(0246) 36-1177
若松事業所	会津若松市北町大字上荒久田字村北147	(0242) 32-3350
田島事業所	南会津郡南会津町田島字南下原66-1	(0241) 62-4847
須賀川事業所	須賀川市西川字後田78-5	(0248) 72-9120

電気技術総合コンサルタント!!

自家用電気施設のごことは、お気軽に、ご相談下さい。

社団法人 東北電気管理技術者協会

協会本部/仙台市青葉区花京院二丁目1-11プレシーザ仙台ビル TEL(022)261-6015

福島県支部	会津若松市日新町1-39	(0242) 27-5152
福島電気管理センター	伊達郡国見町藤田字日渡二-1	(024) 585-2572
郡山電気管理センター	須賀川市理森字飯堂108	(0248) 79-2367
会津電気管理センター	会津若松市河東町谷沢字十文字53	(0242) 75-2518
相模電気管理センター	南相馬市原町区仲町一丁目157	(0244) 22-2817
白河電気管理センター	西白河郡西郷村大字小田倉字原中237	(0248) 25-0552
いわき電気管理センター	いわき市平泉崎字南第25-3	(0246) 34-5551

高効率、高演色、省エネのセラルクス!!

セラミックメタルハライドランプ **CERALUX**

70W・150W・250W・400W

岩崎電気株式会社 <http://www.iwasaki.co.jp/>

郡山営業所/〒963-8046 郡山市町東3丁目103番 TEL.024(961)2292

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器
電線管及び付属品・電線資材一式卸

戸部電材株式会社

仙台市宮城野区日の出町2丁目2-13
TEL (022) 783-8181

■福島営業所	福島市瀬上町字桜町3-123	(024) 553-8551(代)
■福島西営業所	福島市大森字街道下57-1	(024) 544-6228(代)
■郡山営業所	郡山市大槻町下町東52	(024) 961-6667(代)
■郡山南営業所	郡山市大槻町下町東52	(024) 961-6667(代)
■白河営業所	西白河郡西郷村大字米字中山前84-10	(0248) 21-1971(代)
■原町営業所	南相馬市原町区北原字本屋敷153	(0244) 23-6106(代)
■相馬営業所	相馬市権木字北原104-1	(0244) 35-6350(代)
■いわき営業所	いわき市鹿島町御代字大一田1-1	(0246) 76-1055(代)
■平営業所	いわき市平塩字出口43-5	(0246) 35-6481(代)

電設資材全般卸

地域と共に歩む

東芝電材マーケティング株式会社

東北電材社

福島支店

福島営業所	TEL (024) 553-4165
郡山営業所	TEL (024) 934-3065
白河営業所	TEL (0248) 21-0360
いわき営業所	TEL (0246) 75-0700

一 賛助会員募集 一

(社)福島県電設業協会は、顧客に高性能・高品質・高効率な設備のトータルシステムを適正価格で提供することで新しいニーズを掘り起こします。

【賛助会員の特典】

- ・機関紙をはじめ各種広報資料をお送りします
- ・毎年発行する「会員名簿」に社名を記載します
- ・名刺等の肩書きに賛助会員の表示ができます

※詳しくはホームページをご覧ください

福島支部

ECOを考える

今年の夏は、例年にならぬ暑さが続いています。メディア等で世界的な異常気象だと報道されていますが、原因の一つとして地球温暖化が言われています。温暖化の一つの要因として化石エネルギーの燃焼などで発生するCO₂等のガスが増加することにより温室効果が増え、その結果地球の温度が上がり海面上昇や異常気象などが発生すると考えられています。

最近私たちの電気業界にも官庁、企業、一般家庭からエコ関連商品の太陽光発電やエコキュート、LED照明等の問い合わせが増えてきました。そのニーズに応えられるように私自身もECOについて考え、最新の関連商品や技術を勉強し実践していきたいと思っております。七月に行われました福島支部技術委員会にてLED照明等の最新のECO技術研修会を本年度開催することが、決定いたしました。今後研修内容等を検討し、より実践的な研修会にしていきたいと思っております。

まだまだ暑い日が続きますが、エアコンの設定温度を一度上げてECOを実施しながら暑さを乗り切っていきたいと思います。(株)佐藤電気商会・佐藤卓立)

郡山支部

支部活動を確立

七月二十二日、郡山市の郡山ビューホテルアネックスにおいて支部会が開催されました。前期末で四社が退会、寂しい会議となりました。

会議では八月五日開催予定の県中建設事務所・(株)空調衛生工事業協会・(株)南支店・当支部の三団体による合同研修会のお知らせがありました。

また、八月の「道路を守る月間」の対応については、昨年の道路美化合同作業に乗じて行った道路照明の点検作業を今年度も引き続き実施することを決定。支部としてボランティア活動の一環として道路照明の点検調査を行うことが満場一致で承認されました。

その他、今年度も予定されている協会本部の技術研修会・積算基準講習会などの行事予定の確認がされました。

懇親会では、研修旅行の件が話題となり支部会員全員がなるべく参加しようとの掛け声のもと、参加者が親睦を深め、水品社長の御発声でお開きとなりました。

電設業協会の存在意義等いろいろ議論されていますが、まだまだその意義を感じ取ることの出来る支部会となったと思えます。(岡部電設(株)・岡部義浩)

白河支部

次世代のクルマ

二〇〇九年に電気自動車(EV)が実用化し、二〇一〇年からは、いよいよ販売が開始。電池に充電をしてAC二〇〇V(二〇〇V(単相))をDC三三〇V以上に変換して、駆動用モーターで走るEV車は騒音や排気ガス・CO₂を出さない環境にやさしい次世代のクルマであります。

電気自動車は「普通充電」の場合、交流一〇〇V、電流一五Aにつきましては八時間から十六時間。交流二〇〇V、電流一五Aの場合は五時間から八時間で充電が終了します。

国内においてEV自動車販売する自動車メーカーは四社であります。電気自動車を購入されたいと自宅などに必ず充電用電源の電気工事が必要となりますので、今後各自動車メーカーから全日本電気工事工業組合連合会を通じて研修会の案内が来ますので会員の皆様にご案内申し上げます。(株)浅川電設・浅川誠吾)

編集後記

今年度の広報委員会の活動予定が決まりました。会員の皆様には各種イベントに対し都合のつく限り参加いただきますように紙上を借りてお願い申し上げます。

そこで今年度決定した主な企画をここに述べますと、まずは電協新聞の「支部だより」編集後記について従来は欄が読みづらいとの意見がありましたので改訂して枠を設定し固定するよういたしました。

次に行事面では従来の「ゴルフコンペ」を見直し担当方式を廃止して本部方式とし、費用は参加者負担として過日、第一回を開催し二十九名の参加。最初にしては多くの参加者で盛り上げていただきました。

また九月には会員研修旅行を実施いたします。これも協会負担を基本的には廃止して参加者負担となりますが、福島空港利用促進協議会タイアップ事業に申請して空港利用促進に協力したいと企画いたしました。十名以上の参加者がいることが必要条件のため当初は心配しておりましたが、中間集計では二十三名程度にはなりそうと安堵している次第です。二泊三日の行程内容については今、検討しております。乞うご期待です。(広報担当副会長・坂本幹夫)

支部だより

いわき支部

水分補給の大切さ

猛暑が続く毎日ですが、会員の皆様は元気でお過ごしでしょうか。自分のことで恐縮ですが、朝起きがけ(五時半頃)に約一リットルのやや薄めのスポーツドリンクを飲んで一日が始まり、七時の朝食には、野菜ジュース・プーアル茶、各コップ一杯飲み、さらに飲むヨーグルトを飲み食パン一切れ、野菜サラダを多めにとり、仕事のスタンバイです。

車の中には、五〇〇mlのスポーツドリンク(午前中用)午後には会社で五〇〇mlの麦茶。

相双支部

旅行で思ったこと

相双支部の旅行は七月十一日、十二日の二日間、北海道苫小牧でのゴルフとなりました。初日は天気に恵まれ少し汗ばむくらいでしたが、二日は大雨の中のゴルフとなり、ハーフで中止でした。

北海道といいますが、やはり東北の風景とは違い、緑の多い福島県とはまた一味違った緑の大地です。何年か前の協会旅行も北海道でした。

そういえば近隣の県の旅行はしてないことに気が付きます。(浜通りの人が会津に行くとだけで、小旅行気分を味わえるくらいですか、遠くに行かなくても旅は成り立つのではないかと考えます。苫小牧市内東部には石油コンビナートが多数林立し、民間と国営を合わせると国内最大の石油備蓄量となるので、観光とは少し違いますが、「国内最大」とか「国内一番」は近隣の県や福島県内にもあるので、そのような施設や設備を見てみるのも楽しいかもしれません。

また、今回は全員無事帰還しましたが、防ぎようがなようなスリスリの列車事故が報道され、楽しい旅行が大惨事ならぬよう願うだけです。(相双電気(株)・阿部展才)

会津支部

暑気払い

本年会津地区は低温続きの為、桜の開花、田植も大幅に遅れ、六月まで稲の生長もやや不良、当日は我々会津支部会員とカップルが一組という状況でした。会津の経済は道半ばという事を思い知らされました。

会津若松は七月一日より縁日がスタートし、九月上旬まで開催されます。地域の活性化の為に、地域の活性化の為に、他支部の皆様会津地区に観光に来て、お金を落とす。またスパンションも支部だよりと致します。(株)会津電気工事・佐藤脩一)

編 集 後 記

編集後記

今年度の広報委員会の活動予定が決まりました。会員の皆様には各種イベントに対し都合のつく限り参加いただきますように紙上を借りてお願い申し上げます。

そこで今年度決定した主な企画をここに述べますと、まずは電協新聞の「支部だより」編集後記について従来は欄が読みづらいとの意見がありましたので改訂して枠を設定し固定するよういたしました。

次に行事面では従来の「ゴルフコンペ」を見直し担当方式を廃止して本部方式とし、費用は参加者負担として過日、第一回を開催し二十九名の参加。最初にしては多くの参加者で盛り上げていただきました。

また九月には会員研修旅行を実施いたします。これも協会負担を基本的には廃止して参加者負担となりますが、福島空港利用促進協議会タイアップ事業に申請して空港利用促進に協力したいと企画いたしました。十名以上の参加者がいることが必要条件のため当初は心配しておりましたが、中間集計では二十三名程度にはなりそうと安堵している次第です。二泊三日の行程内容については今、検討しております。乞うご期待です。(広報担当副会長・坂本幹夫)

水分補給、夕食はビール・焼酎、計三杯打ち止めとし、自宅でも五〇〇mlのプーアル茶とスポーツドリンク五〇〇mlを飲み干し就寝します。一日の水分補給量は三リットル以上。ゴルフ等ではさらに二リットルの水分を補給、この暑さでも疲れ知らずであります。

コーヒーやお茶(カフェイン入り)、ビールで水分補給している方が多いのですが、かえって利尿作用があり逆効果です。

この猛暑を健康で生き抜くために一日二リットル以上の水分と塩分補給に心がけましょう。(三浦電気工事(株)・三浦光博)

相双支部の旅行は七月十一日、十二日の二日間、北海道苫小牧でのゴルフとなりました。初日は天気に恵まれ少し汗ばむくらいでしたが、二日は大雨の中のゴルフとなり、ハーフで中止でした。

北海道といいますが、やはり東北の風景とは違い、緑の多い福島県とはまた一味違った緑の大地です。何年か前の協会旅行も北海道でした。

そういえば近隣の県の旅行はしてないことに気が付きます。(浜通りの人が会津に行くとだけで、小旅行気分を味わえるくらいですか、遠くに行かなくても旅は成り立つのではないかと考えます。苫小牧市内東部には石油コンビナートが多数林立し、民間と国営を合わせると国内最大の石油備蓄量となるので、観光とは少し違いますが、「国内最大」とか「国内一番」は近隣の県や福島県内にもあるので、そのような施設や設備を見てみるのも楽しいかもしれません。

また、今回は全員無事帰還しましたが、防ぎようがなようなスリスリの列車事故が報道され、楽しい旅行が大惨事ならぬよう願うだけです。(相双電気(株)・阿部展才)

本年会津地区は低温続きの為、桜の開花、田植も大幅に遅れ、六月まで稲の生長もやや不良、当日は我々会津支部会員とカップルが一組という状況でした。会津の経済は道半ばという事を思い知らされました。

会津若松は七月一日より縁日がスタートし、九月上旬まで開催されます。地域の活性化の為に、地域の活性化の為に、他支部の皆様会津地区に観光に来て、お金を落とす。またスパンションも支部だよりと致します。(株)会津電気工事・佐藤脩一)

今年度の広報委員会の活動予定が決まりました。会員の皆様には各種イベントに対し都合のつく限り参加いただきますように紙上を借りてお願い申し上げます。

そこで今年度決定した主な企画をここに述べますと、まずは電協新聞の「支部だより」編集後記について従来は欄が読みづらいとの意見がありましたので改訂して枠を設定し固定するよういたしました。

次に行事面では従来の「ゴルフコンペ」を見直し担当方式を廃止して本部方式とし、費用は参加者負担として過日、第一回を開催し二十九名の参加。最初にしては多くの参加者で盛り上げていただきました。

また九月には会員研修旅行を実施いたします。これも協会負担を基本的には廃止して参加者負担となりますが、福島空港利用促進協議会タイアップ事業に申請して空港利用促進に協力したいと企画いたしました。十名以上の参加者がいることが必要条件のため当初は心配しておりましたが、中間集計では二十三名程度にはなりそうと安堵している次第です。二泊三日の行程内容については今、検討しております。乞うご期待です。(広報担当副会長・坂本幹夫)

機能アップ

- ブレーカ探査
- ケーブル探査
- 埋設線探査
- 漏電点探査(死線)
- 回路電圧表示

Superラインチェッカ TLC-C形

T.gami 株式会社 戸上電機製作所 東北オフィス
TEL 022-295-5571 FAX022-295-5573

高低圧配電盤・制御盤・監視盤・計装盤・分電盤

ワイム

株式会社山形電機製作所
福島営業所 所長 渡辺良邦

福島市吉倉字吉田119-1 〒960-8165
TEL (024)546-1321 FAX (024)546-1322
支店・営業所/東京・仙台・札幌・山形・秋田・岩手・福島
場/山形・北海道千歳

ご意見をお寄せ下さい

社団法人福島県電設業協会

〒960-8114 福島市松浪町9-6
TEL(024)533-6226 FAX(024)533-6235
E-mail:info@fukudensetsukyo.or.jp
URL:http://www.fukudensetsukyo.or.jp

URL http://www.towagp.co.jp/

東和電機工業株式会社

受配電制御システム設計製造
中央監視システム設計
各種プラント制御システム
空調・衛生計装制御盤の設計製造
新エネルギーシステム関連事業
コ・ジェネレーションシステム関連事業
認定キュービクル・耐熱形分電盤設計製造

郡山営業所 所長 白取隆
〒963-8851 郡山市開成5-18-20
マイシティ開成1F
TEL 024-933-3299 fax024-934-5178

Challenge & Creative
TOWA

安全と信頼

日本信号株式会社

■営業品目 ● 交通信号製品 ● 駐車場機器製品
● 入退館システム

■東北支店
〒980-6122 仙台市青葉区中央1丁目3番1号(AERビル)
TEL(022)261-8371(代) FAX(022)225-4627

配電盤 制御システムメーカー

FURUKAWA

古川電気工業株式会社
郡山支店

支店長 小野寺 優

福島県郡山市若葉町11-23 ☎ (024) 934-0859
FAX (024) 934-0861

本社/仙台市宮城野区扇町2-1-10
仙台工場/仙台市宮城野区扇町2-1-10
支店・営業所/仙台・東京・横浜・川崎・盛岡・札幌